

ほうせいだんちーず

中川区：愛知学区豊成団地

活動名

豊成団地のゆるやかで新しい地域コミュニティづくり

活動の振り返り

助成支援の後押しをいただき地道に活動を継続することで、地域（学区）とも管理者とも距離が近づき、多様な連携が広がりました。

（LINE公式アカウントの運用形態の学区への拡大）

自前で細々と続けていたLINE公式アカウントは今年度学区と共同運用することになりました。予算も学区より。

（イベント時の連携の多様化）

- ・「本の日」ではブッククラブという本を語り合うイベントを日販さんの協力を得て実施、会場となる集会所は管理者の協力で借り上げることができ常設図書室に。

- ・「リサイクルデー」では高齢者が不要なものを出し、外国ルーツの方がもらっていくという構図に。高齢者のお宅へ引き取りに行く際に地域包括センターの協力が得られると今後の生活サポートもできそう、と調整中。

- ・防災に関するイベント（アンケート、説明会、訓練の実施）では学区や管理者（UR）のほか消防署や社協などの協力も得ながら連携の多様化が進みました。継続していくことで災害時の地域との関わりも安心に。

1年間の活動 ベストショット



豊成団地はじめての大がかりな防災訓練の実施風景。消防署、学区、URの全面協力で実現。100名超が参加。

今後の取組み

この3年間で学区とも管理者（UR）とも一定の信頼関係を築くことができました。活動時の人的協力関係ができた（全戸ポスティングなども複数名でできとても楽になったり）、資金面についても両者の協力を得ることができた（印刷を引き受けていただいたり、会場を無償提供いただいたり、一部は業務として謝金をいただくこともあり）、活動の幅が広がり、楽しく、かつ楽に活動を続けることができるようになりました。

コミュニティという点ではまだまだ途上で、情報を届けることも一苦労（全戸配布しかない）という状況なのでイベントなどを通じてさらに育てていきたいと思います。



ゆるやかで新しい地域コミュニティづくり

活動の内容

つながりの少ない団地で、たのしくゆるやかな地域コミュニティを目指しています。

- ・ 回覧板代わりにのLINE公式アカウント運用
- ・ ゴミ拾いお散歩
- ・ 寄付本で運営する「文庫」と「本の日」
- ・ 不要なものをつなぐ「リサイクルデー」
- ・ 防災訓練 等特性を活かした企画を実施中。



防災訓練の様子 ↑

団体からのメッセージ

日常のお付き合いが少なくても、いざという時に助け合えたり、興味のあることでつながることができたりする「ゆるやかなコミュニティ」が少しずつ育まれています。

1000戸以上がぎゅっと住んでいて、かつ外国ルーツの方が多い、高齢の方も多。この団地の特性を活かしたつながりを地道に広げていきたいと思っています。

←多言語チラシをポスティング



↑ ほうせいだんち文庫と本の日

